

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に対する理解を深め、適正化を図る仕組みを作る必要がある。	身体拘束適正化に関する指針を作り、会議を組織する。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束についての研修会を開く。 ・身体拘束適正化のための指針を作る。 ・職員会を開き、身体拘束委員会の設置について話し合う。 ・身体拘束適正化委員会を開く。 	12ヶ月
2					12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。